

早稲田大学校友会 稲門医師会 設立記念

稲門医師会・稲門法曹会 合同シンポジウム

稲門医師会は早稲田大学公認の校友会として本年1月31日に発足しました。早稲田大学には医療系の学部はありませんが、校友の医師・歯科医師・看護師・薬剤師は多く、すでに会員数は230人に達しました。稲門医師会の設立を記念して、稲門法曹会のご協力をいただき、下記の要領でシンポジウムを開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

日時： 2016 年 11 月 27 日（日曜日）

開場 12 時 30 分
開始 13 時 終了 16 時

会場： 日経カンファレンスルーム（地図 裏面）

東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル6階

参加費(資料代、会場費)： ¥2000

開会のあいさつ

稲門医師会 副会長

武田 淳史

(東京医療学院大学教授)

第1部 稲門医師会ってどんな集まり？

● 稲門医師会のご紹介

稲門医師会 幹事長

中山 久徳

(そしがや大蔵クリニック院長)

● 「早稲田出身の医師の現状

稲門医師会 理事

杉原 正子

(国立病院機構久里浜医療センター)

～アンケート結果をふまえて～

第2部 柳原事件(*)を考える

(※ 裏面をご参照ください)

● 本件事案の概要と論点整理

稲門医師会・稲門法曹会 大磯 義一郎

(浜松医科大学医療法学教授)

● 麻酔によるせん妄について

麻酔科医 (調整中)

● 刑事司法について 痴漢冤罪事件から学ぶべきこと

稲門法曹会 趙 誠峰

(早稲田リーガルcommons法律事務所)

● パネルディスカッション

閉会のあいさつ

稲門法曹会 副会長

山田 勝利

稲門医師会 会長

羽鳥 裕

(はとりクリニック院長)

参加申し込みなど詳しくは稲門医師会ホームページをご覧ください。

<http://square.umin.ac.jp/toumonishikai/>



※ビル名称等は2015年9月1日現在の名称です。

地下鉄

千代田線 「大手町駅」神田橋方面改札より徒歩約2分

丸の内線 「大手町駅」産経前交差点方面改札より徒歩約5分

半蔵門線 「大手町駅」皇居方面改札より徒歩約5分

東西線 「大手町駅」中央改札より徒歩約9分

三田線 「大手町駅」大手町方面改札徒歩約9分

地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結

* 柳原病院事件とは

乳房切除術直後の患者(全身麻酔後)に対し、術後約30分後に行われた医師の診察時に医師が切除していない側の乳房にわいせつな行為をしたとして準強制わいせつ罪にて逮捕、勾留され、起訴された事件。

病院は、術後せん妄による症状であり、せん妄状態にある患者の証言をたよりに現場の医師が逮捕されるのは不当であるとして抗議している。